

オンライン請求ネットワーク関連システム 共通認証局 ユーザーマニュアル (Linux Firefox)

Version 1.3.0

令和3年3月23日

目次

はじめに	4
0. 事前準備	4
1. 証明書のダウンロードとインストール	5
1.1. 証明書のダウンロード	6
1.2. 証明書のインポート	8
1.3. Java 実行環境に電子証明書をインポート	11
1.4. 登録した証明書の確認	15
1.5. Java 実行環境の電子証明書を確認する	17
1.6. 証明書のバックアップ	20
1.7. 認証用の証明書の選択画面が表示された場合	21
2. 証明書の更新	22
2.1. 更新申請画面からの更新	22
2.1.1 こんなときは！	25
3. 証明書の失効	27
4. 証明書の削除	29
5. Java 実行環境の電子証明書を削除	31
6. サポート情報	34
6.1. ご利用にあたっての注意事項	34
6.1.1 セッション無効時の対応トラブルシューティング	34

Date	Version #	Summary of Changes
2020/12/14	1.0.0	初版
2021/01/04	1.1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・「1.1 証明書のダウンロード」のダウンロード方法の追記 ・手順案内様式の変更
2021/01/27	1.2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・「1.1 証明書のダウンロード」のダウンロード方法の追記及び画像を差し替え ・「1.2 証明書のインポート」のインポート方法の追記及び画像を差し替え ・「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」追加 ・「4 証明書の削除」削除方法の追記及び画像を差し替え ・「5 Java 実行環境に電子証明書を削除」追加
2021/03/23	1.3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・「1.1 証明書のダウンロード」の4.に「注意」追加 ・「1.6 Java 実行環境の電子証明書を確認する」追加 ・「3 証明書の失効」修正

はじめに

本書は、オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局（以下、「共通認証局」という。）において、証明書の取得、更新、および更新ツール（MPKI クライアント）について記述したものです。

0. 事前準備

証明書の取得には、レセプトオンライン請求ネットワークの接続設定を行う必要があります。未設定の方は、システムベンダ等へご確認の上、設定ください。

〔ネットワーク接続設定と端末のセットアップ設定〕

オンライン請求システムセットアップ CD-ROM に同梱の「オンライン請求システム操作手順書」参照

1. 証明書のダウンロードとインストール

【電子証明書のダウンロード】

電子証明書をダウンロードサイトよりダウンロードします。

お手元に電子証明書発行通知書の「電子証明書取得に関する情報」をご用意願います。

電子証明書のダウンロード可能期間は、発行後 180 日以内ですので、ご留意願います。

電子証明書発行通知書の「電子証明書取得に関する情報」(サンプル)

発行者	Online Billing NW Common Root CA - G1
発行先	※医療機関コード
端末名称等	※申請時に登録した端末名称等
リクエストID	20210121xxxxxxxx
リファレンスID	XXXXXXXXXXXX
電子証明書有効期間	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD
ダウンロードサイト有効期限	YYYY/MM/DD

1.1. 証明書のダウンロード

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン請求用端末）で証明書を取得します。

【オンライン請求用端末の場合】

- ・オンライン請求システムのログイン画面

1. オンライン請求端末よりダウンロードサイトにアクセスします。

「オンライン請求システムのログイン画面」または「オンライン請求システム専用認証局電子証明書ダウンロードサイト」の下部にある「電子証明書ダウンロードサイト（専用の ID、パスワードが必要です。）」をクリックします。

■ユーザー用証明書ダウンロード URL

「<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/rcd>」

- ・電子証明書ダウンロードサイト

証明書の取得画面

「電子証明書発行通知書」に記載のリクエスト ID とリファレンス ID を入力してください。

証明書パスワードは、任意の4桁の半角数字を入力してください。

リクエスト ID

リファレンス ID

証明書パスワード

証明書パスワード(確認用)

証明書パスワードは端末等へ証明書をインストールする際に必要となりますので忘れないようにしてください。

(証明書パスワードを忘れてしまった場合は、もう一度証明書発行申請が必要となりますのでご注意ください。)

2. 証明書発行通知書に記載のリクエストIDとリファレンスID及び任意のパスワード（半角数字4桁）を入力し、「ダウンロード」をクリックします。

【注意】

入力した証明書パスワードは、「1.2証明書のインポート」の5及び「1.3Java 実行環境に電子証明書のインポート」の6で使用します。**設定したパスワードを忘れないようにしてください。**

証明書の取得画面

「電子証明書発行通知書」に記載のリクエスト ID とリファレンス ID を入力してください。

証明書パスワードは、任意の4桁の半角数字を入力してください。

リクエスト ID

リファレンス ID

証明書パスワード

証明書パスワード(確認用)

証明書パスワードは端末等へ証明書をインストールする際に必要となりますので忘れないようにしてください。

(証明書パスワードを忘れてしまった場合は、もう一度証明書発行申請が必要となりますのでご注意ください。)

202011260094981.p12 を開く

次のファイルを開こうとしています:

202011260094981.p12

ファイルの種類: p12 File (4.2 KB)

ファイルの場所: http://10.81.141.95

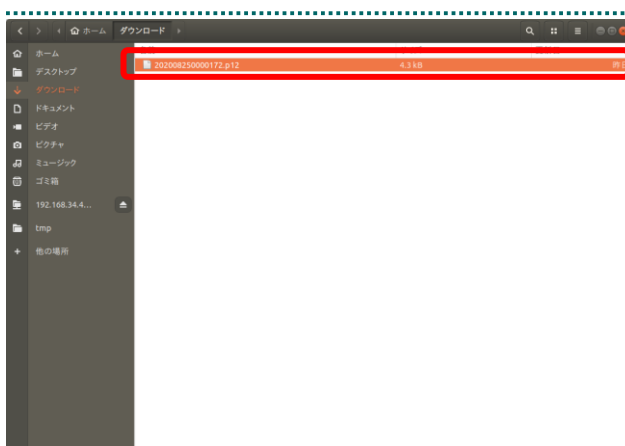
このファイルをどのように処理するかを選んでください

☐ ブラウザで開く(デフォルト)

☒ ファイルを保存する(S)

☐ 今後この種類のファイルは同様処理する(S)

3. ポップアップ画面から「ファイルを保存する」を選択後「OK」をクリックし保存します。

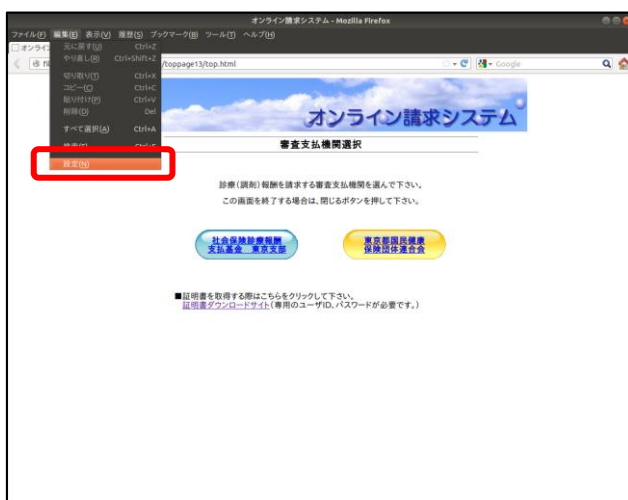


4. 証明書がダウンロードできていることを確認します。

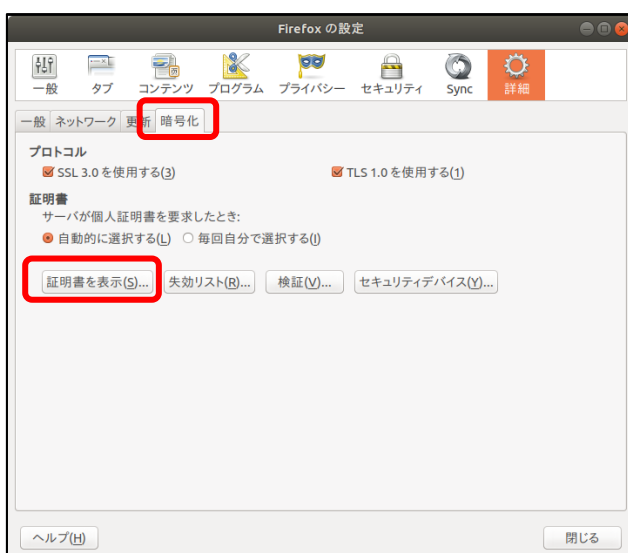
【注意】

電子証明書はダウンロードフォルダに保存されますので、デスクトップ上にファイルを移動してください。

1.2. 証明書のインポート



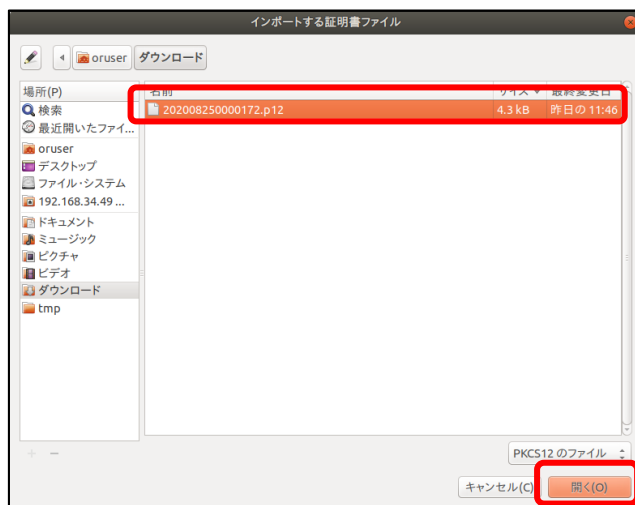
1. Firefox ブラウザを起動し、クライアント証明書をインポートする。ブラウザの「編集」をクリックし、メニュー一覧から「設定」をクリックします。



2. 「Firefox の設定」が表示されます。「詳細」をクリックし、「暗号化」タブから「証明書を表示 (S)...」をクリックします。

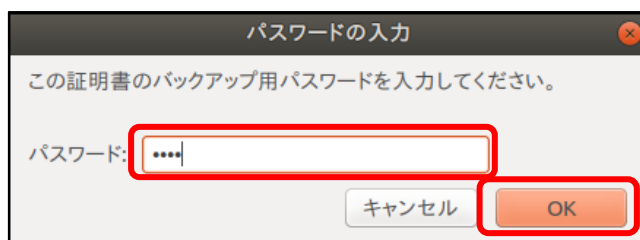


3. 「証明書マネージャー」が表示されます。「あなたの証明書」タブを選択し、「インポート (M) ...」をクリックし、「1.1. 証明書のダウンロード」でダウンロードした、証明書の保管場所（デスクトップ）を指定します。



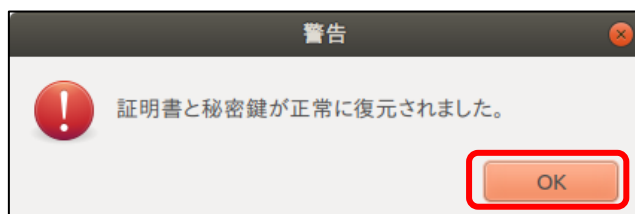
4. 「インポートする証明書ファイル」が表示されます。

保管場所からファイル名に選択されているファイルが、「1.1 証明書のダウンロード」でダウンロードした証明書ファイルと同一であることを確認し、「開く」をクリックします。



5. 「パスワード入力」画面が表示されます。

「1.1 証明書のダウンロード」で「証明書パスワード」に設定したパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



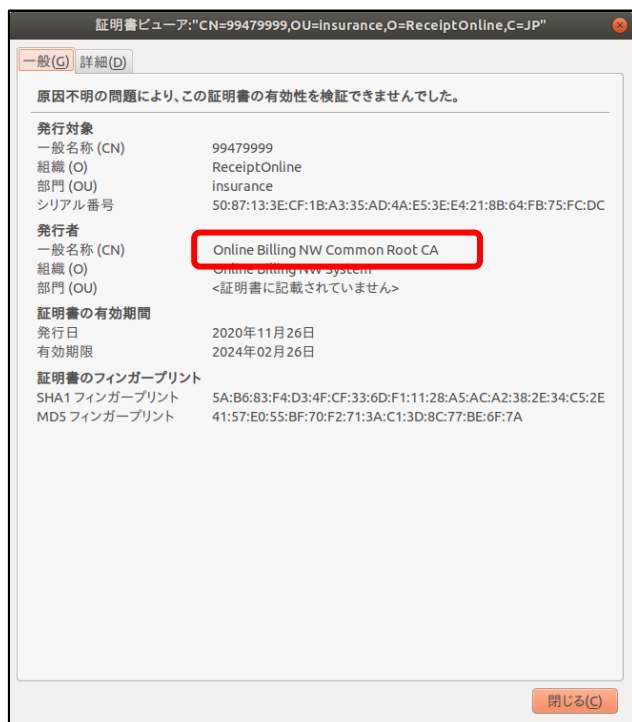
6. 「警告」画面が表示されます。

「OK」をクリックします。



7. 証明書がインポートされます。

インポートした証明書を選択し、「表示」をクリックします。



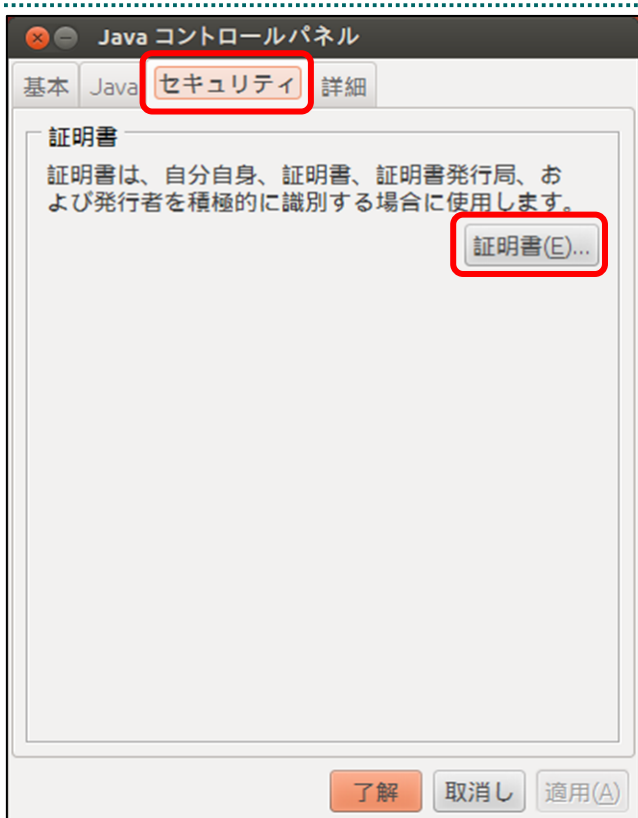
8. 「証明書」画面が表示されます。

一般名称 (CN) が「Online Billing NW Common Root CA」と表示されることを確認します。

1.3. Java 実行環境に電子証明書をインポート



1. デスクトップ上の「JRE 証明書」アイコンをダブルクリックします。



2. 「Java コントロールパネル」画面が表示されます。

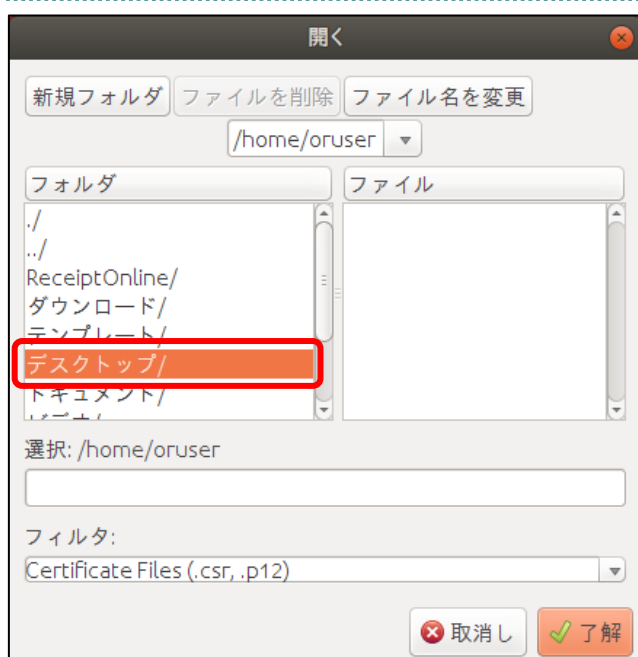
「セキュリティ」タブを選択し、「証明書」をクリックします。



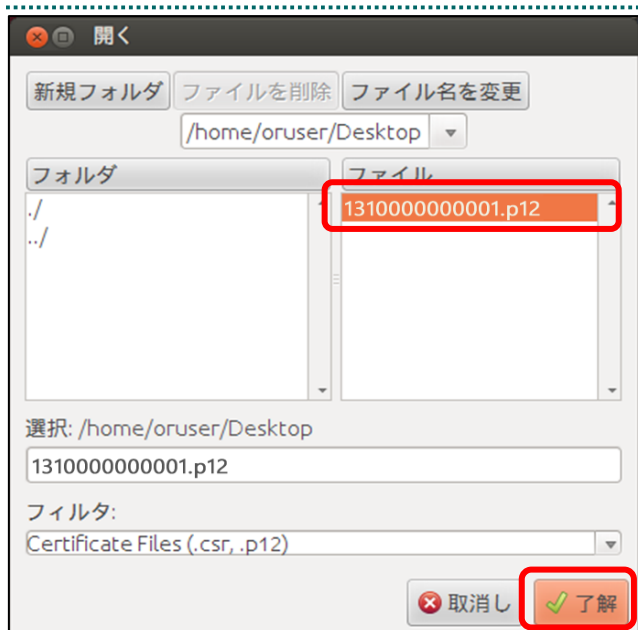
3. 「証明書」画面が表示されます。

「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。

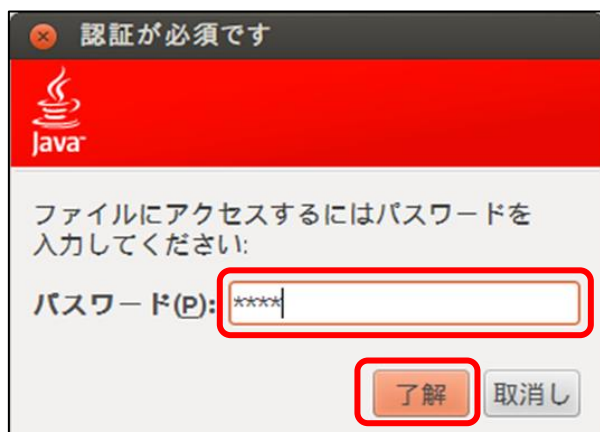
「ユーザ」タブを選択し、「インポート」をクリックします。



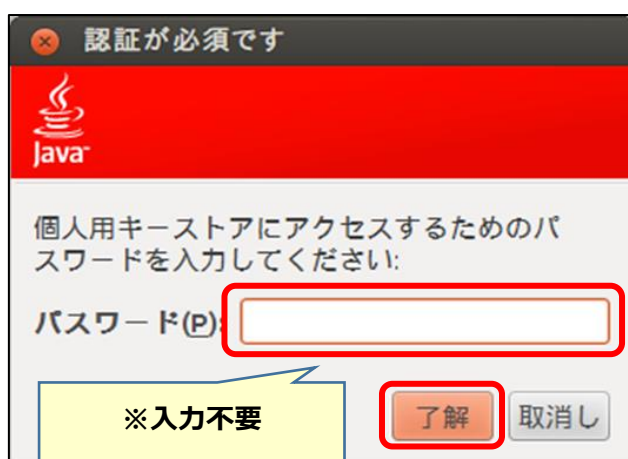
4. 「開く」画面が表示されます。
「デスクトップ」をダブルクリックします。



5. ダウンロードした電子証明書を選択し、「了解」をクリックします。



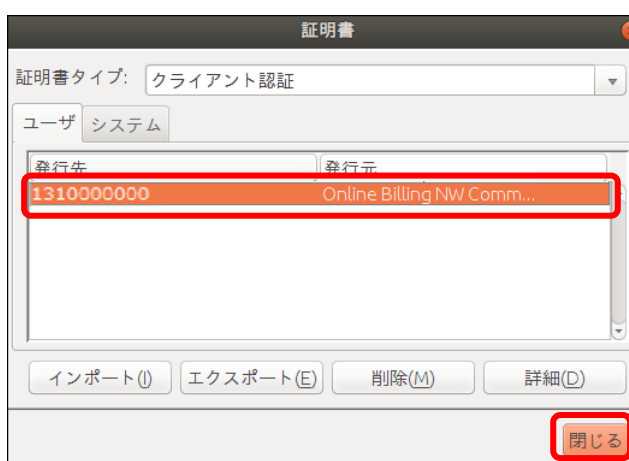
6. パスワード入力メッセージが表示されます。
「1.1. 証明書のダウンロード」で「証明書パスワード」に設定したパスワードを入力し、「了解」をクリックします。



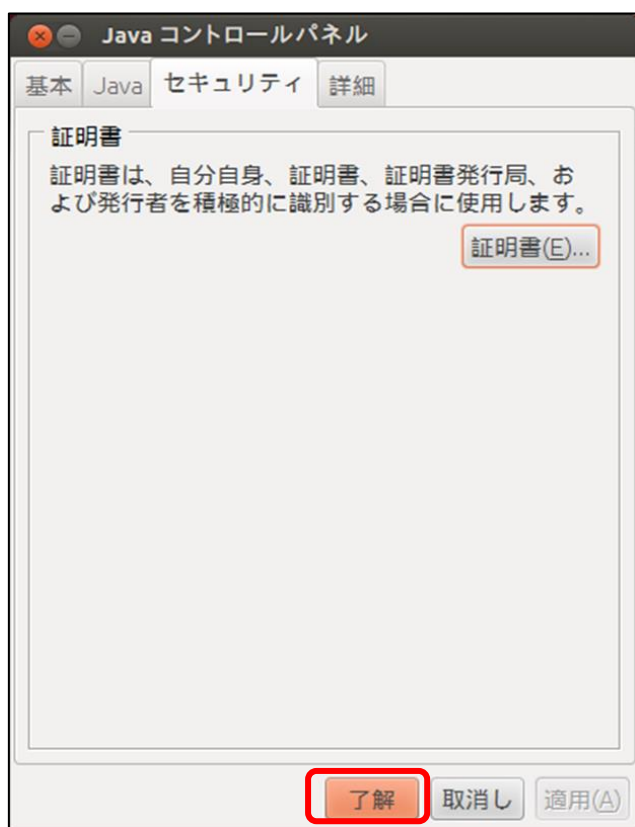
7. 引続き、パスワード入力画面が表示されますが、個人用キーストアにアクセスするためのパスワードは入力せずに、「了解」をクリックします。

【注意】

電子証明書はダウンロードフォルダに保存されますので、デスクトップ上にファイルを移動してください。



8. 「証明書」画面に戻ります。
「発行元」に「Online Billing NW Common Root CA」と表示されていることを確認し、「閉じる」をクリックします。

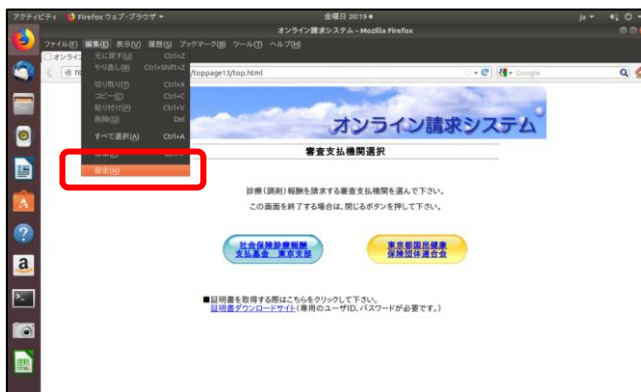


9. 「Java コントロールパネル」画面に戻ります。

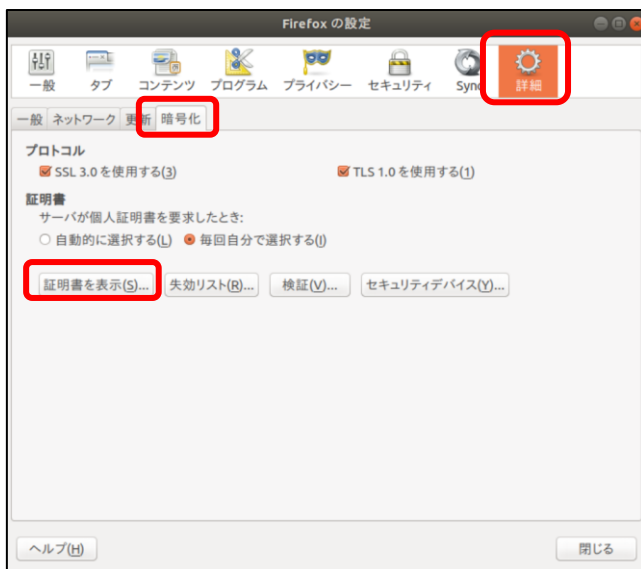
「了解」をクリックします。

1.4. 登録した証明書の確認

1. 「編集」→「設定(N)」の順に選択します。



2. 「Firefox の設定」画面が表示されます。「詳細」をクリックし、「暗号化」タブから「証明書を表示(S)...」をクリックします。

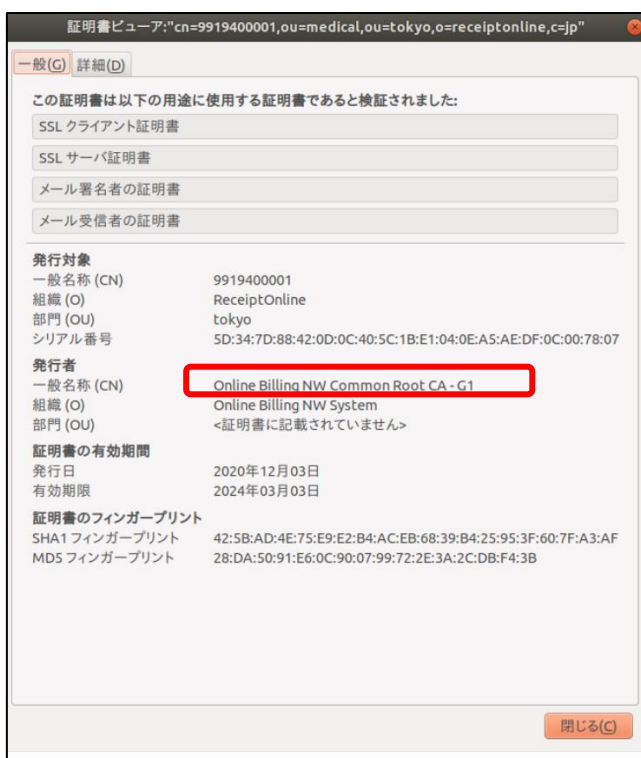


3. 「証明書マネージャ」画面から「あなたの証明書」タブを選択します。





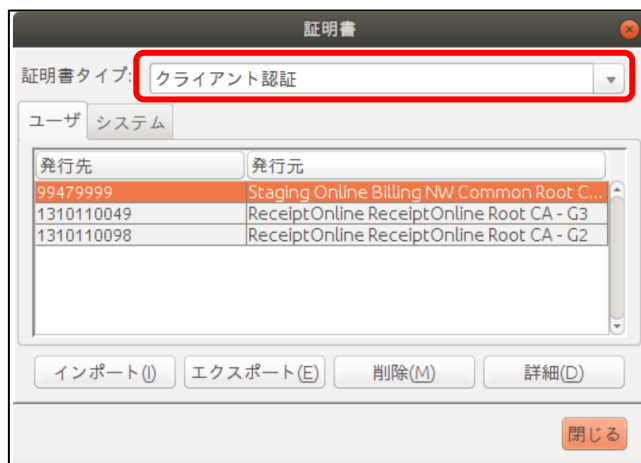
4. 「1. 2. 証明書のインポート」でインポートした証明書を選択し、「表示」をクリックします。



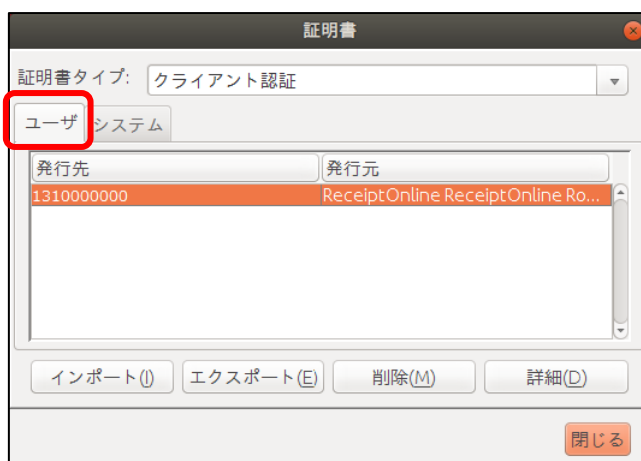
5. 「証明書」画面が表示されます。「1. 2. 証明書のインポート」でインポートした証明書を確認します。

1.5. Java 実行環境の電子証明書を確認する

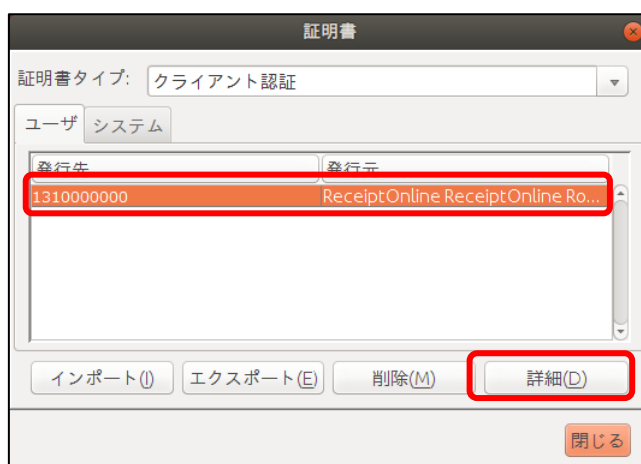
電子証明書が Java 実行環境に正しくインポートされたことを確認します。



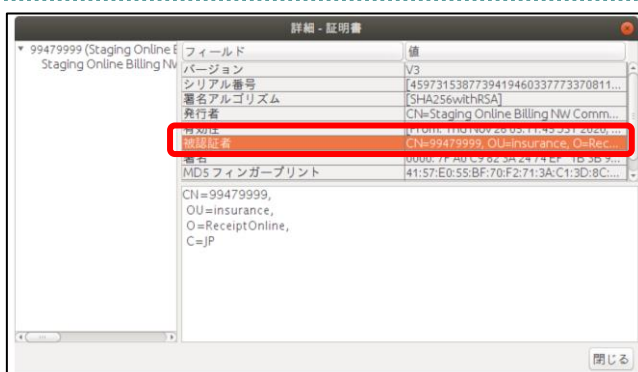
1. 「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。



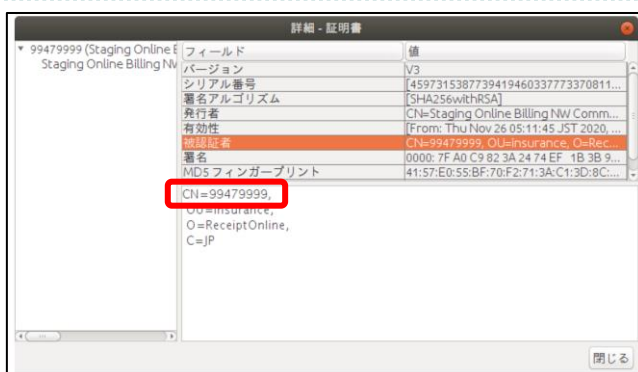
2. 「ユーザ」タブを選択します。



3. 「発行先」が「電子証明書更新のご案内（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「発行先」と同じ証明書を選択し、「詳細」をクリックします。「詳細-証明書」画面が表示されます。



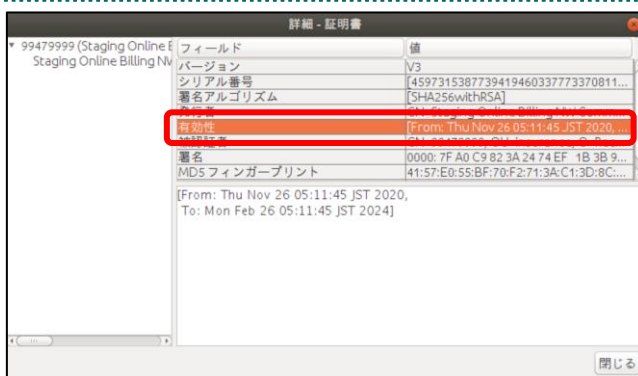
4. フィールド列の「被認証者」の行を選択します。



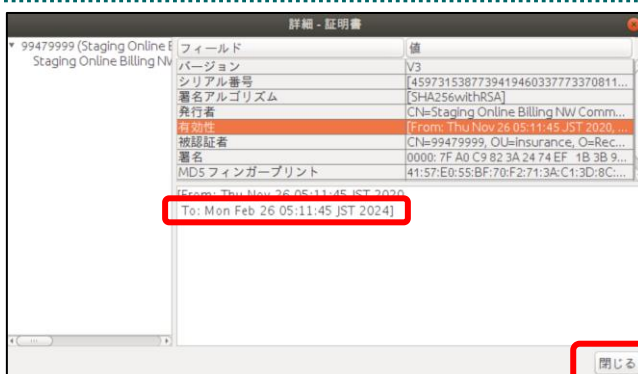
5. 表示された以下の内容を確認します。

【注意】

「電子証明書更新のご案内（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「発行先」情報と、「CN=」の右側に表示されている文字列が一致していることを確認してください。



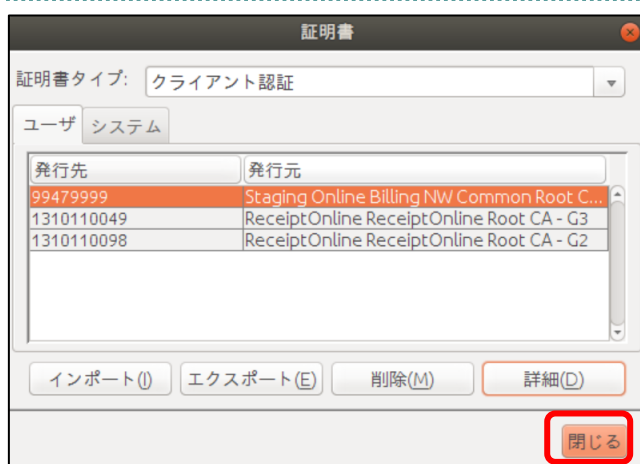
6. フィールド列の「有効性」の行を選択します。



7. 表示された以下の内容を確認し、「閉じる」をクリックします。

【注意】

「電子証明書更新のご案内（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「電子証明書有効期限」情報と、「To:」の右側に表示されている年月日が一致していることを確認してください。



8. 「証明書」画面に戻ります。「閉じる」をクリックします。



9. 「Java コントロールパネル」画面に戻ります。「了解」をクリックします。

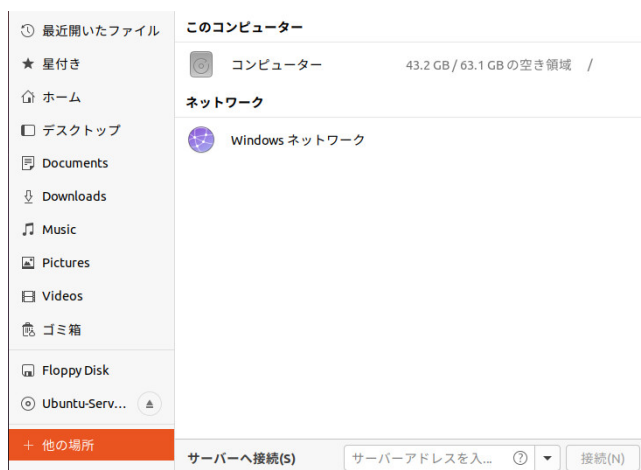
以上でJava実行環境の電子証明書の確認は完了しました。オンライン請求システムまたは特定健診・保健指導システムに接続してください。

1.6. 証明書のバックアップ

外部記録媒体等へ証明書をバックアップします。バックアップした証明書はパソコンが故障した際などに他のパソコンにインポートします。その際には、「1.1. 証明書のダウンロード」で設定したパスワードも必要となるため、忘れないように記録し保管してください。



1. インポートを行った証明書ファイルを選択し右クリックで「コピー」を選択します。



2. 外部記録媒体等をパソコンに接続し、認識されたドライブを開いて右クリックし、表示されたメニューより「貼り付け」を選択します。

3. バックアップが確実に実施されたことを確認します。

4. 「1.1. 電子証明書のダウンロード」で設定したパスワードを保管してください。

【注意】

「証明書」「証明書発行通知書」「証明書の取得画面で入力した証明書パスワード」は厳重に管理してください。証明書の情報が第三者に知られると、証明書が不正に使用される恐れがあります。証明書を紛失した場合、または、第三者に知られた可能性がある場合は、速やかに証明書失効申請を行ってください。また、パソコンを紛失した場合も証明書が不正に使用される恐れがあります。速やかに証明書失効申請を行ってください。

証明書のインストール作業はこれで終了です。

引き続き「4. 証明書の削除 (P28)」及び「5. Java 実行環境の電子証明書を削除 (P30)」により、有効期限の古い電子証明書を削除してください。

1.7. 認証用の証明書の選択画面が表示された場合



1. 発行者が「**Online Billing NW Common Root CA**」となっていることを確認し、「**OK**」をクリックしてください。

2. 証明書の更新

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン用端末）で請求書を更新します。

2.1. 更新申請画面からの更新



1. 更新対象の証明書がインストールされた端末からオンライン請求ネットワークに接続して更新申請画面へアクセスします。

■証明書更新申請サイト URL

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/ru>



2. 更新対象の証明書を選択し、「OK」をクリックします。

※発行者が「Online Billing NW Common Root CA」と表記されていることを確認



3. 「証明書更新申請」をクリックします。

鍵更新申請情報の確認

以下の内容で証明書更新申請を送信します。
よろしければ「Submit」ボタンをクリックしてください。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP
通知用メールアドレス	Test@cybertrust.co.jp
申請用データ	

Submit

4. 「Submit」をクリックします。

送信完了

申請情報を受け付けました。
証明書の発行申請はこれで完了です。

申請の受付情報

リクエスト ID	202012140100076
リファレンス ID	zigLUV29Q
証明書ステータス	発行済み

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

5. 証明書ステータスが「発行済み」となれば証明書が発行されます。

証明書ステータスは、「鍵生成中」→「発行要求中」→「発行済み」と遷移します。

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID

パスワード

パスワードの確認

6. 「鍵の取得」画面に遷移後、任意のパスワード半角数字 4 桁を入力し、「Submit」をクリックします。

【注意】

入力した証明書パスワードは、「1.2 証明書のインポート」の 5 及び「1.3 Java 実行環境に電子証明書のインポート」の 6 で使用します。**設定したパスワードを忘れないようにしてください。**


鍵の取得

鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

7. 「鍵の取得」画面に遷移したら、「Download」をクリックします。

202012220100971.p12 を開く

次のファイルを開こうとしています:

 202012220100971.p12
ファイルの種類: p12 File (4.3 KB)
ファイルの場所: https://

このファイルをどのように処理するか選んでください

☐ プログラムで開く(O):

☒ ファイルを保存する(S)

☐ 今後この種類のファイルは同様に処理する(A)

8. ポップアップ画面から「ファイルを保存する」を選択後、「OK」をクリックし、保存します。

9. 証明書のインポートは、「1.2 証明書のインポート」及び「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」を参照ください。

10. 「4. 証明書の削除」及び「5. Java 実行環境の電子証明書を削除」を参照し、古い証明書を削除ください。

2.1.1 こんなときは！

証明書または鍵の更新作業中に、ネットワークやシステム等の障害で証明書または鍵の取得に失敗した場合は、再度証明書または鍵を取得してください。

更新申請画面の「**更新後証明書の取得**」をクリックします。

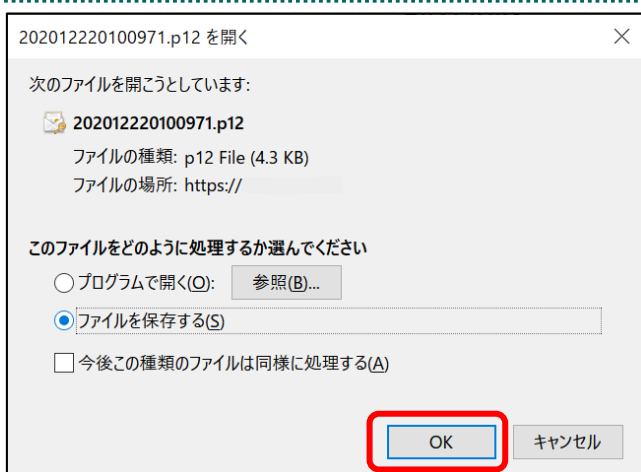
○一覧に情報が表示されている場合は、対象の更新済み証明書の「**Download Key**」をクリックして証明書を取得してください。

○一覧に情報が表示されていない場合は、更新申請が完了していませんので、「2. 証明書の更新」からやり直してください。



更新申請情報の一覧					
1 件中 1 - 1 件目を表示しています。					
リクエスト ID	Common Name	証明書更新申請日時	有効期限	ステータス	
202012140100076	0110119153	2020.12.14 17:39:00	2024.03.14 17:39:07	発行済み	Download key
Previous 20		Next 20			





2. 「OK」をクリックして、証明書ファイルを保存します。

【注意】

電子証明書はダウンロードフォルダに保存されますので、デスクトップ上にファイルを移動してください。

3. 「1.2. 証明書のインポート」及び「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」を参照し、保存した証明書ファイルをブラウザにインストールします。

4. 「4. 証明書の削除」及び「5. Java 実行環境の電子証明書を削除」を参照し古い証明書を削除します。

3. 証明書の失効

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン用端末）で請求書を失効します。



1. 更新対象の証明書がインストールされた端末からオンライン請求ネットワークに接続して失効申請画面へアクセスします。

■証明書失効申請サイト URL

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/rx>

2. 電子証明書発行通知書に記載のリクエスト ID とリファレンス ID を入力し「次へ」をクリックします。「証明書失効申請情報の入力画面」が切り替わります。

3. 失効申請者のメールアドレスとメールアドレス(確認用)を入力し「申請」をクリックします。「証明書失効申請情報の確認画面」へ遷移します。

証明書失効申請情報入力内容の確認画面

以下の内容で証明書失効申請を送信します。
よろしければ「申請」ボタンをクリックしてください。
内容に誤りがあれば、「戻る」ボタンをクリックしてください。

リクエスト ID	202103190101509
リファレンス ID	gdFNXXeFRP
メールアドレス	11@22.33

4. 「証明書失効申請情報入力内容確認画面」が表示されます。内容を確認し、「**申請**」をクリックします。

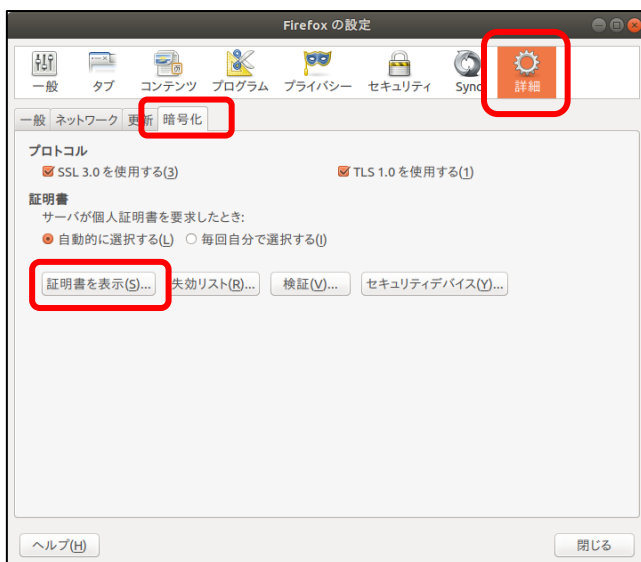
失効申請が承認されると入力されたメールアドレス宛に失効完了をご連絡します。

5. 「4. 証明書の削除」を参照し、失効申請をした証明書を削除ください。

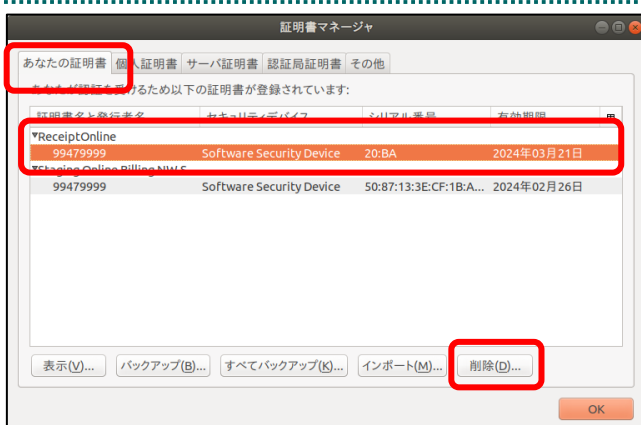
4. 証明書の削除



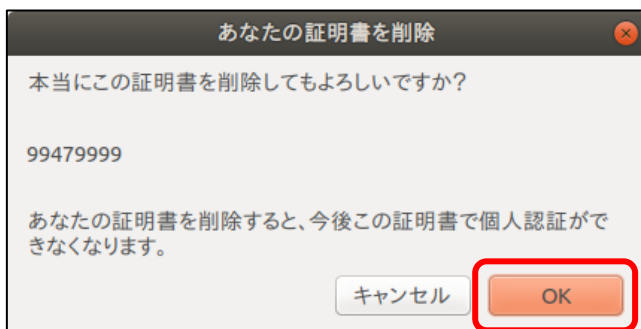
1. メニューバーから「編集」―「設定」の順に選択します。



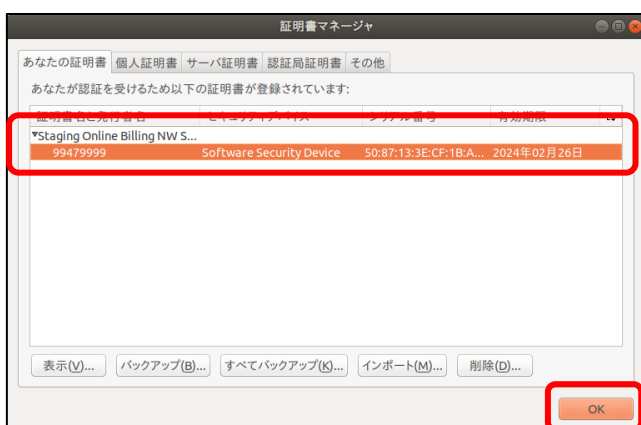
2. 「Firefox の設定」が表示されます。「詳細」をクリックし、「暗号化」タブから「証明書を表示 (S)...」をクリックします。



3. 「証明書マネージャー」が表示されます。「あなたの証明書」タブを開き、削除対象の古い証明書（「有効期限」の日付が古い証明書）を選択し、「削除」をクリックします。



4. 確認画面が表示されます。
「OK」をクリックし、証明書を削除します。

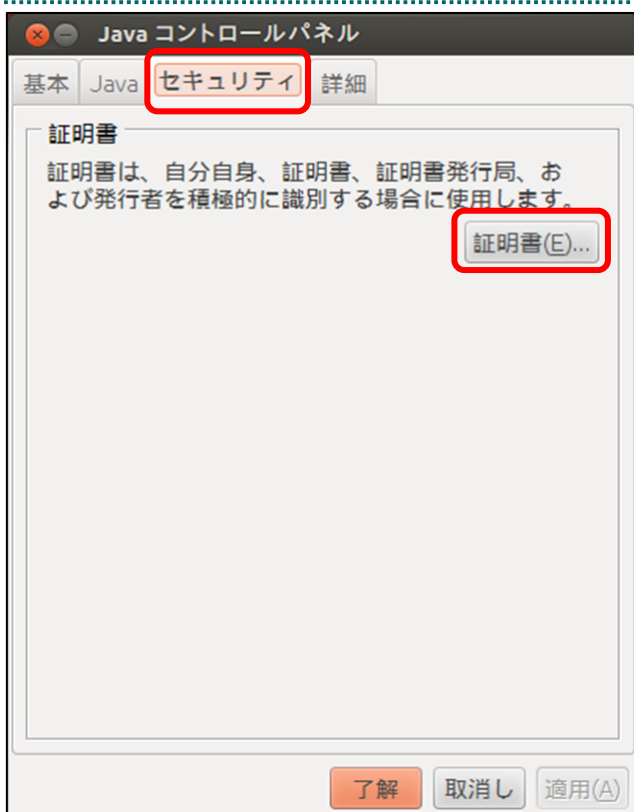


5. 「証明書マネージャー」が表示されます。
削除を行った証明書が一覧から消えていることを確認します。
確認後、「OK」をクリックします。

5. Java 実行環境の電子証明書を削除



1. デスクトップ上の「JRE 証明書」アイコンをダブルクリックします。



2. 「Java コントロールパネル」画面が表示されます。

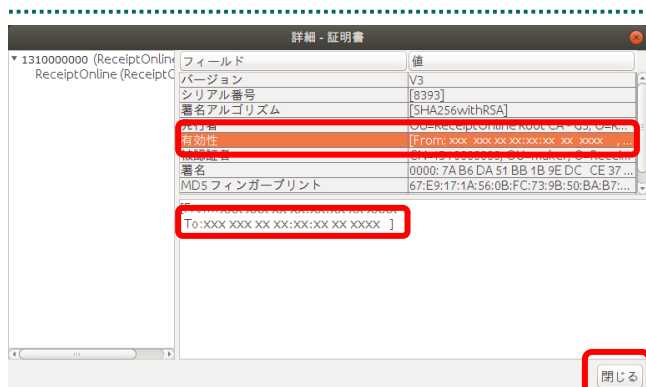
「セキュリティ」タブを選択し、「証明書」をクリックします。



3. 「証明書」画面が表示されます。

「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。

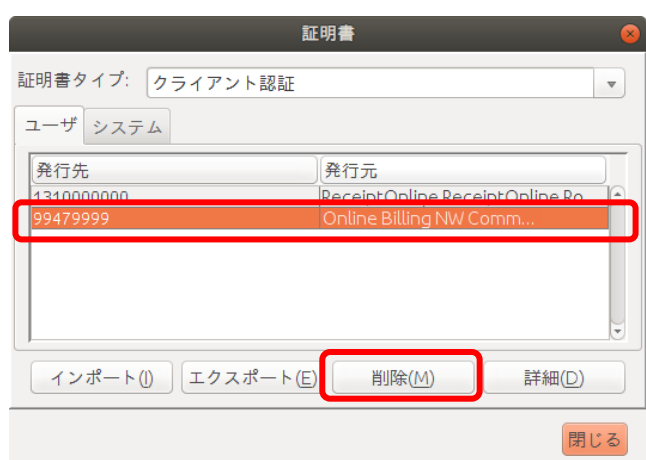
「ユーザ」タブを選択し、複数行表示される証明書を選択し、「詳細」をクリックします。
(古い有効期限の日付を確認するため、手順3、及び4を繰り返します。)



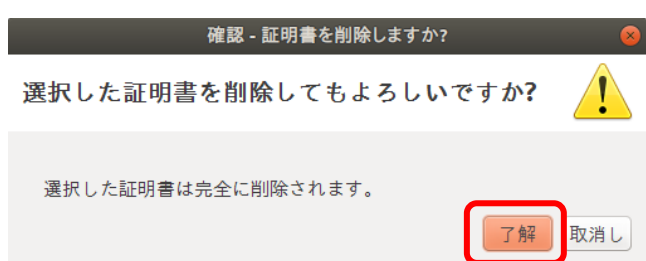
4. フィールド列の「有効性」の行を選択します。

表示された有効期限を確認し、「閉じる」をクリックします

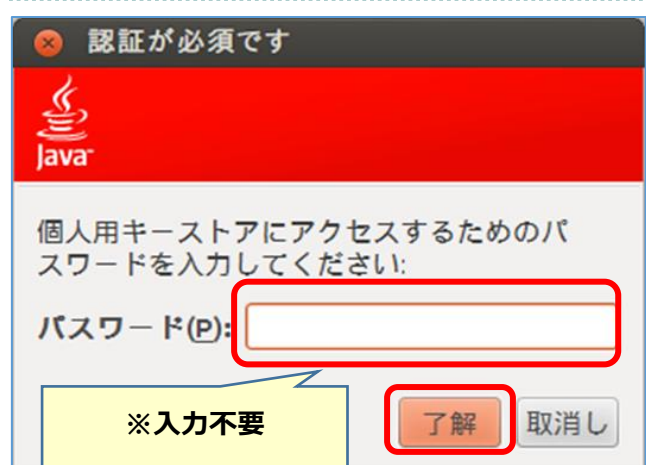
「To:」で始まる日付が有効期限です。



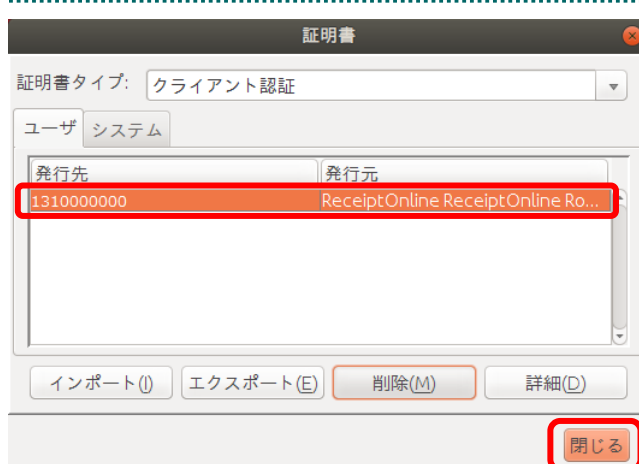
5. 有効期限の古い証明書が選択されていることを確認し、「削除」をクリックします。



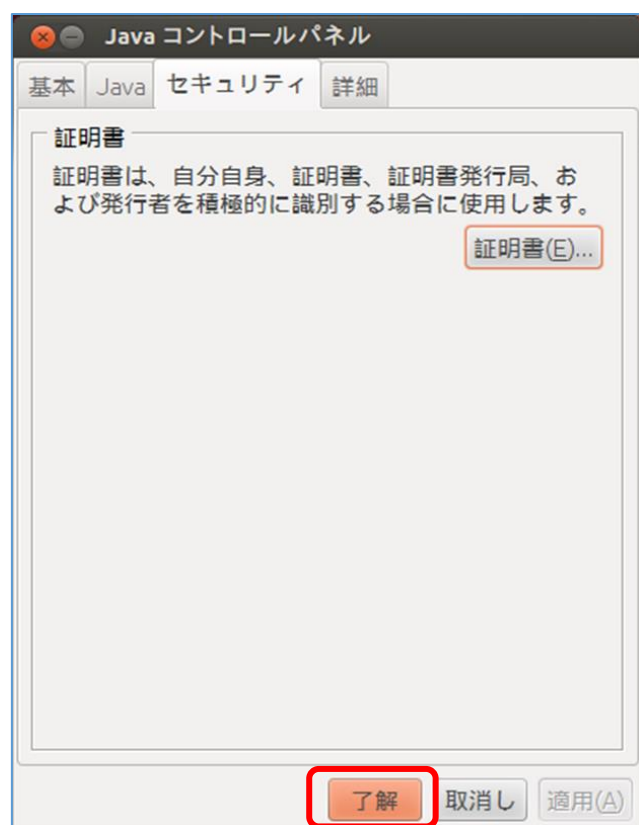
6. 証明書削除確認メッセージが表示されます。「了解」をクリックします。



7. パスワード入力メッセージが表示されます。パスワードを入力せず、「了解」をクリックします。



8. 「証明書」画面に戻ります。
証明書が削除されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。

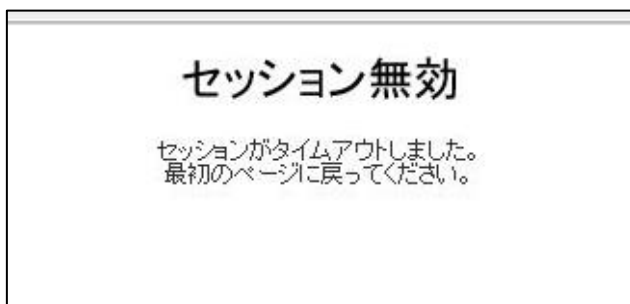


9. 「Java コントロールパネル」画面に戻ります。
「了解」をクリックします。

6. サポート情報

6.1. ご利用にあたっての注意事項

6.1.1 セッション無効時の対応トラブルシューティング



画面上の操作状態で一定時間作業を行わない場合は、セッションが無効であることを示す画面が表示されます。このような状態では引き続き作業ができないため、右上の「×」をクリックし、ブラウザを閉じた後再度ブラウザからユーザー用 URL へアクセスし直してください。